本からの移民はその頃、 いるようです。

たのです。

日本企業が

口

同州に隣接す

れ育ちま

る若者も増えて 日系人コミュニテ 自分たちは日 人が参加し、 るようになって 人前後 系移民であることを つては、 0) ただ、3世、 つなが ブラジル人やほ のア 、は以前ほど強くな 上がり ベ 4世の時代になっ ン 日本語を話さ ル かの民族の あまり テ やお祭り も広が 八が暮ら してと した。 が薄く 意識 0) を

なっている 開くと大勢の日 せずに仕事や生活をする てきた今、 に助け合って生きてきました。 い親も 日系ブラジル人の結束は強 社会的なつ と広が って る 0)

ラジルとの距離が近づいて 言えるで 日本とブラジ ポルト ルを行 日系移民であることの意識が薄まるのは、 ルやド たがい イツなどほ の国が しなが 1) る証しです かの 仕事 国 近づ p, と生活をす の移民も同じ b ためにはどう いことだと るなかで け

然

0)

で

はこうだから」とブラジルの習慣や文化を拒否するのでは く考えるのは、 かたちで物事を進めて の国の本質を見極め 両国の習慣や文化を上手に融合させ、 相手国の習慣や文化を尊重することでし かということ。 教室を長 けばい 大切なのは、 ので 自国のや たが その姿勢 h 方を強要 「日本

分の

1,

のは普通です

たの

豊かな交流をす

の子ども んなで 0) 0) こんなところにも違 ス能力や つも取 プ力が

ロボロなのは家が貧し 新品のボ があるからスト ではそこで、 んで通うで ます学校には行か 教育を受けることです。 な知識を持っ ルを贈っ その国はもっ とって p, ルで遊んで イデアがあり たとえば途上 た大人になり ぜひ子 必要なし 30年経って、 たちが本当に必要として いる様子 どもたちには学校を建てて 人材を育成するのは時間が 子どもたちは学校に行けない事 新品のボ カー り減りなくなるまで勉強する の子 もちろ なると信じて 仕事に就き、 を目に 教育を受けた子どもたちが 子どもたちの教育の一環 をして遊び、 どもたちが も学校に行けるなら した先進国の団体が ルを与えると、 それは喜ばしい いるのは学校で 貧困か、 > ボロボ 、ます。 ボールがボ あげて ら抜け か かる ロの

る ル双方のア の子ど を超えた国際人の意識を育む を持ち生きて 国や民族

協力の存在感をい

を創設するのもお

もしろいですね。 でも野球でもよ

企業などにスポンサ

のです

が

サッ

力

試合を行う

のです。

スポ

ツはとても素敵な交流の手段だ

と途上

国の子どもたち

の交流は日

本の

国

際

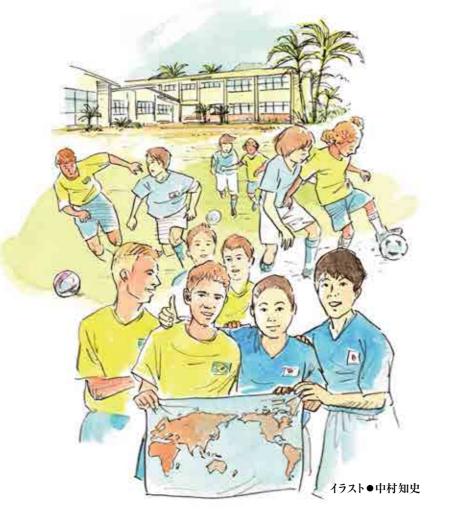
勝ち進んだら日本に招き、

H

本の子どもたち

セルジオ越後(セルジオ・えちご)

サッカー解説者。1945年、ブラジル・サンパウロ生まれ。18歳でサンパウロの名門クラブ「コ リンチャンス」とプロ契約。ブラジル代表候補にも選ばれる。72年に来日し、藤和不動産サッ カー部(現・湘南ベルマーレ)に所属。78年より日本サッカー協会公認「さわやかサッカー教 室」(現・アクエリアスサッカークリニック)の認定指導員として全国の青少年のサッカー指導 にあたる。2006年、文部科学省生涯スポーツ功労者表彰受賞。13年、日本におけるサッカー の普及を評価され外務大臣表彰を受賞。17年、旭日双光章受章。HC栃木日光アイスバック スシニアディレクター、JAFA日本アンプティサッカー協会スーパーバイザーとしても活動中。



# mundi

編集·発行: 独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency: JICA 制作協力: 株式会社 木楽舎

"世界"。本誌は、開発途上国の 現状や、現場で活躍する人々の 姿を紹介するJICA広報誌です。

## Contents

- 02 目次 プロローグ Vol. 24
- 日系社会とともに歩む
  - 06 中南米を知る

## 歴史を紡ぐ中南米と日本

- 08 1世が開拓した農場を4世が守り、次世代へ メキシコ
- 10 移民の歴史を未来に伝える ブラジル

### 日系社会と深まる交流

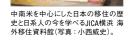
- 12 高齢者ケアの最前線で活躍 パラグアイ/ブラジル
- 14 日系病院の連携で社会全体の医療の質を上げる ブラジル

# 中南米と手を携えて

- 16 防災ネットワークの拠点に チリ
- 18 三つのステップで貧困から"卒業" ホンジュラス
- 20 ウェブで広がる学び合い
- 22 旅人・たかのてるこさんの中南米★写真紀行
- 24 JICA海外協力隊がゆく Vol. 23 グアテマラ
- 世界につながる教室(12) 26 映像の力で、興味を引き出す
- 地球ギャラリー Vol.145 ウズベキスタン共和国 写真·文●鈴木 革(写真家) 歴史ある"若者の国
- 教えて! 外務省 34 知っておきたい国際協力②
- 36 JICAイベントカレンダー
- 読者の声、プレゼントほか 38
- JICA PRESS
- わたしが見つけたSDGs Vol.25

\*掲載されている情報等は取材当時のものです。





mund

